

「ゼロから始める公民分館活動」**庄内さくら公民分館****【背景】**

令和5年4月、庄内さくら学園が開校しましたが、庄内・島田・野田の3つの公民分館はそれぞれ独自に活動を続けていました。地域ごとに発展してきた公民分館の統合は難航し、最終的に3分館を解散し、新たに「庄内さくら公民分館」を立ち上げることが決定されました。この新しい分館は、特に若手の子育て世代を中心に活動を開始し、地域の絆を深めることを目指しています。

【取組み項目】**1. 昨年度の振り返り**

3分館を解散し、新たに庄内さくら公民分館を設立。若手を中心に合同でお祭りをを行い、役員を選出しました。

2. 実行委員会と運営委員会のメンバー決め

運営委員会は全3分館長、地域自治協議会の会長、分館役員で構成。実行委員会は全地縁団体を集め、地域の意見を反映させる場を設けました。

3. 南部ブロック分館交流会の開催

南部地域の学校統合に向け、若手を含む交流会を開催し、70名以上が参加しました。

4. 大阪音楽大学の学園祭に出店

学園祭に出店し、地域の大学生との交流を深めました。ヤギ部を立ち上げ、地域交流を促進しました。

5. ショコラフェスタへの参加

公民館や学校の合同でショコラフェスタを開催し、来客数は9000人を超えました。

6. 感震ブレーカーを全世帯に設置しよう

地震対策として、感震ブレーカーの設置を推進し、地域の安全を確保しています。

7. 広報に力を入れてみました

分館だよりを全戸に配布し、地域住民への情報伝達を強化しました。

8. 自治会長会の開催

自治会長が集まり、地域活動の重要性や情報交換を行う場を設けました。

9. 新しい分館の形

地域の事、学校の事、福祉の事、事業者の事をコーディネートし、地域の課題解決に向けた取り組みを進めます。

今後の目指すべき姿

新しい庄内さくら公民分館は、地域のニーズに応じた活動を展開し、地域住民との連携を深めることを目指しています。地域の活性化と住民の安全・安心な生活を実現するために、引き続き地域の課題解決に向けた取り組みを進めていきます。